# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2022年第42週(10月17日~10月23日)

#### 今週のコメント

~ヘルパンギーナ~ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

## 定点把握感染症

「ヘルパンギーナ 増加」

第42週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,136例であり、前週比5.9%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.04、1.71、0.60、0.55、0.39である。

感染性胃腸炎は前週比23%増の400例で、中河内3.40、南河内3.25、大阪市西部3.20、豊能2.65、堺市・大阪市南部2.00であった。

手足口病は10%減の336例で、南河内3.00、中河内2.40、三島2.35である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は6%増の117例で、泉州1.89、大阪市南部1.44、中河内1.15であった。

ヘルパンギーナは50%増の108例で、北河内1.04、南河内0.69、大阪市南部0.67である。

RSウイルス感染症は29%減の77例で、南河内1.81、泉州0.74、北河内0.44であった。

インフルエンザは9例増の23例で、定点あたり報告数は0.08である。

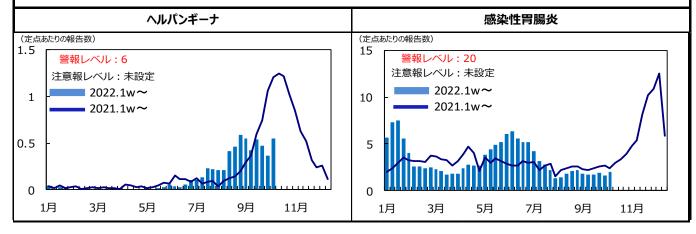


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2022年 第42週10月17日~10月23日)

第42週 の順位	第41週 の順位	感染症	2022年 第42週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2021年 第42週の 定点あたり 報告数	2022年第42週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	2	感染性胃腸炎	2.04	23%増	2.34	1歳_16%			
2	1	手足口病	1.71	10%減	3.36	1歳_44%			
3	3	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.60	6%増	0.34	10-14歳_18%			
4	5	ヘルパンギーナ	0.55	50%増	1.20	1歳_42%			
5	4	RSウイルス感染症	0.39	29%減	0.13	1 歳未満_31%			
参考	_	インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.08	64%増	0.00	15-19歳_39%			

突発性発しんについて、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2022/23年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

## 第42週のコメント

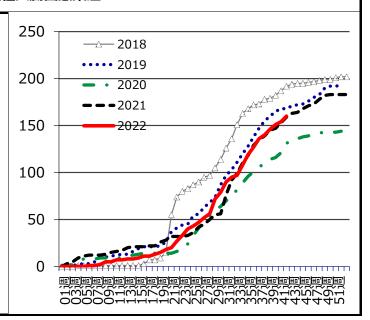
〜腸管出血性大腸菌感染症〜 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

### 全数把握感染症

#### 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の原因菌は、ベロ毒素を産生する大腸菌で、代表的なものはO(オー)157、O26、O111がある。汚染飲食物を介する経口感染がほとんどで、出血を伴う腸炎や溶血性尿毒症症候群を起こす場合がある。3-5日の潜伏期をおいて、激しい腹痛を伴う頻回の水様便の後に、血便となる(出血性大腸炎)。発熱は軽度で、多くは37℃台である。有症者の6-7%では、発症数日後から2週間以内に、重症の溶血性尿毒症症候群を発症する。初夏~初秋は腸管出血性大腸菌感染症の報告が増加することから、十分注意が必要です。

<u>腸管出血性大腸菌感染症(大阪健康安全基盤研究所)</u> 腸管出血性大腸菌感染症とは(国立感染症研究所)



### 表 2. 大阪府全数報告数(2022年 第42週10月17日~10月23日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ( ) 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6					5			1	160
4類感染症	デング熱	1							1		11
4 類恩朱征	レジオネラ症(肺炎型)	2	2								95
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5	1			1				3	118
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1								1	30
3 規念朱雅	梅毒	14	1			3	1		1	8	1,366
	百日咳	2			1				1		23
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 <b>16,453</b> 2020年1月以降累計 2,148,415										
結核	結核 新登録患者数:58名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 17名)										
(2022年8月分)	(2022年8月分) (府内累積報告数 642名、内 肺・喀痰塗抹陽性 232名)										232名)

(2022年10月25日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。 詳細はリンク先の『令和2年11月1日まで』と『令和2年11月2日以降』をご覧ください。